

# 黒龍神社へ行きました

総合の時間に、歩いて舟橋地区にある黒龍神社に行ってきました。黒龍神社は、九頭竜川の守り神として、約1500年前にたてられました。火祭りで使われる「左義長」は、高さ12mにもなり、藁やのぼり旗、扇などを使います。火祭りで左義長を燃やして、「無病息災」を祈るそうです。

また、九頭竜川を渡るために、48艘の船をつないで橋を作ったことがあるそうです。それが「舟橋」の名前の由来になったそうです。

黒龍神社を参拝した児童の感想には、「九頭竜川の神様が祭られているなんて知らなかった。」「火祭りに行って、左義長を見てみたい。」などがありました。

